

## 就業会員の声

大阪商業大学豊山ゼミナールは平成29年2月13日、除草班向け安全講習会の機会に、センターでインタビューを行いました。ご協力いただいた3名の会員の皆さん、ありがとうございました。

インタビューで行つた質問内容は以下の4つです。



**安部 正二さん**

- ①シルバー人材センターに入会したきっかけ
- ②どんなときにやりがいを感じるか
- ③就業を通して得たこと
- ④センターへ入会を考えている方へひとこと



**神谷 九二さん**

- ①前の仕事がちょっと年齢的にしんどなったので。健康維持が一番大きいですかね。

③仕事を通して色々な人に知り合えたことがありますかね。それで、自分自身も勉強になつたし、そういうことが一番良かったんじゃないかと思つています。  
皆さん最初は「しんどい、しんどい」と言いますけれども、慣れればいい結果が出ますので、辛抱してやつていただければと思います。

②お客様に喜んでいただいた時が、一番やつていてよかつたなど感じます。番やつてました。

①会社を定年になつてから何かしたいなと思つていました。そんな時にたまたまセンターを見つけたのが、仕事より面白いです。

③僕は健康維持が得たことですかね。やっぱり仕事をしていたら寒いとき、暑いとき、しんどいときもありますけどね、いま体が丈夫つてのが嬉しいですね。

④センターに入れば友達ができることがいいですね。それが一番です。



**北河 英樹さん**

①きっかけは退職した後の暇つぶしです。  
思つたときに、年齢で引っかかるつてしまいますが、センターならある程度仕事があると思い、入会しました。

②やつぱりお客様と知り合うことで、仲間と達成感を感じられることですかね。各現場で、お客様から、「次もお願ひします」と、おつしゃ！ 次もやつたろか

③今まで会社に勤めていたころだつたら、色々と損得がありますよね、昇進しようとか。ところがそれを取り除いて人間関係のおもしろさというか、損得のない付き合いができます。そういう人間関係を得られたのがプラスだったと思います。

④体が元気だと、テレビ見たり、ギヤンブルに走つたり、酒飲みに行つたりする人も多いと思います。でもそんな時間とは別に「社会とつながる、色々人と知り合う」つもりで入会していました。

インタビューの後、皆さんに座談会方式で自由に語っていただきました。

問…お金の使い道は？

北河…僕は口座の番号を知らないんですね。奥さんが全部管理しているんでね。税務処理申告書を見て、これだけ稼いでるんやな～って。小遣い制なんで。

安部…私は自分で稼いだ分は一応自分で使う感じですね。

神谷…自分で管理してるんですか？

安部…いや、もう一切管理してない。自分で稼いだ分については、いるだけ使う感じ。

北河…消費に貢献してる。安倍首相、喜ぶ（笑）。

神谷…僕は、いるときにはうぐらいで、あとは道具買つたりとか、好きなアルコールを買ってちょっと飲むくらいですかね。

問…家にいたら奥さんに邪魔がられません？

神谷…そりや～シルバーで働いてる方が、喜んでますよね。しょっちゅう家を出ますからね。

北河…出て行けとかは言われへん？

神谷…それはないね～（笑）。

安部…1月2月の寒い時期は、除草の仕事が少ないもんで、その時はやっぱりうとうしがられます。

北河…働いて帰ったあとは、その時はやっぱりちょっと大きな顔してシユっと飲めるよね。

神谷…仕事した後はおいしいですよ～。

問…皆さんお知合いですか？

安部…北河さんとは初めてお会いしましたけど、神谷さんは忙しい時とか仕事の応援に来てもらつたりします。

豊山ゼミ…仲いい人とかはどのようにしてできるんですか？

安部…最初はセンターからの紹介で「こういう人いるよ」って仕事の応援をいただいたのがスタート。そのあとは、忙しなってきたら「ちょっとたのもわ～」みたいな。

北河…そこからまた馬が合う人が出てきますよね。そしたらやっぱり「次も頼むわ～」ってなります。

◆編集者からひとと言

皆さんそれぞれ配分金を有意義に使っているようです。センターで働くことは発注者、懐具合だけでなく、家族関係にとっても良さそうです。

